

(様式2)新規評価シート

事業種類		治山・砂防		事業名		山地治山				
市町村名		飯田市		ふりがな 箇所名	ながれみや 流宮	事業年度 (完了年度は見込み)	H26 年度～	H26 年度		
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)	財源内訳(千円)				
	全体	山腹工0.15ha ロープ伏工950㎡ 土留工(カゴ枠)5個			44,600	国庫	その他	県債	一般財源	
要	H26年度									
箇所評価	区分	評価項目・指標等			評価区分			①得点	②重み係数	③評点 (①×②)
	必要性	保全対象人家	<input type="checkbox"/> 10戸以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1～9戸	<input type="checkbox"/> 0戸	15				
		保全対象公共施設	<input type="checkbox"/> 2箇所以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1箇所	<input type="checkbox"/> なし	15				
		保全対象に災害時要援護者関連施設があるか	<input type="checkbox"/> 重要施設	<input type="checkbox"/> 一般施設	<input checked="" type="checkbox"/> なし	0				
		事業目的(保安林・林業用施設)	<input type="checkbox"/> 「広域基幹林道」又は利用区域500ha以上の林道又は保安林率50%以上	<input type="checkbox"/> 保安林率30%以上50未満又は流域対策上保全すべき森林あり	<input checked="" type="checkbox"/> 保安林率30%未満	10				
	小計					40	0.2	8		
	重要性	過去の災害履歴	<input checked="" type="checkbox"/> 過去5年に1回以上	<input type="checkbox"/> 災害履歴地	<input type="checkbox"/> なし	30				
		交通遮断による地域経済などへの影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 小	30				
		防災計画上の位置づけ	<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし		20				
		小計				80	0.1	8		
	効率性	費用対効果(B/C)	<input checked="" type="checkbox"/> B/C2.0以上	<input type="checkbox"/> B/C1.0以上2.0未満	<input type="checkbox"/> B/C1.0未満	40				
		早期発現度	<input checked="" type="checkbox"/> 3年未満	<input type="checkbox"/> 3年以上5年未満	<input type="checkbox"/> 5年以上	40				
		流域の総合調整	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし		20				
		小計				100	0.1	10		
	緊急性	最寄の保全対象までの距離	<input checked="" type="checkbox"/> 50m未満	<input type="checkbox"/> 50m以上200m未満	<input type="checkbox"/> 200m以上	20				
		平均溪床勾配(平均山腹勾配)	<input checked="" type="checkbox"/> 10°以上(30°以上)	<input type="checkbox"/> 5°～10°未満(20～30°未満)	<input type="checkbox"/> 5°未満(20°未満)	25				
		下流の堰堤等の整備状況(他所管含む)	<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり(概ね満砂)	<input type="checkbox"/> あり(ポケットあり)	15				
		山地災害危険地区危険度	<input type="checkbox"/> Aランク	<input type="checkbox"/> Bランク	<input type="checkbox"/> Cランク <input checked="" type="checkbox"/> なし	0				
		小計				60	0.4	24		
	計画熟度	地域からの要望	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民活動強い	<input type="checkbox"/> 市町村要望有り	<input type="checkbox"/> 特に要望ない	40				
事業情報の共有		<input type="checkbox"/> 関係者以外にも周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知していない	25					
県民参加と協働		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし		10					
小計					75	0.2	15			
費用対効果(B/C)		2.04		評価の合計				65		
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	飯田市(旧上村)と飯田市内を結ぶ国道152号へ、融雪により急斜面から落石が発生し、その後も落石が続いている。崩壊地冠頭部には大転石が不安定な状態で点在しており崩落の危険性が高まっている。下部には国道と消防詰所があるため、大転石の落下を防止するための対策が急がれる。								
	地域からの要望経緯	小さい落石は3年ほど前から発生し、地元自治会の役員間では危険地として申し渡しがされてきた。その情報が飯田市役所を通じて事業要望として提出された。								
	事業説明等の経緯	平成25年6月5日飯田市役所及び上村自治振興センターへ、現況調査の結果及び事業計画を報告。引き続き市役所を通じて自治会役員や森林所有者へ治山事業計画化が伝達された。森林所有者へは保安林指定の手中。								
	環境・景観への配慮項目	特になし。								
	他事業・プロジェクトとの関連	隣接する飯田建設事務所の急傾斜地崩壊危険区域(NO.204)とは重複しない。								
特記事項	上村地域は地形急峻から、国道152号へしばしば落石が発生し、過去には人的被害が発生していることから、地域住民からその対策への要望が強い。									
地域の合意形成	<input checked="" type="checkbox"/> 全員賛成	<input type="checkbox"/> 概ね賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input type="checkbox"/> 動向不明						
部意見	落石対策を目的とした治山事業施行地であるが、山腹斜面の侵食、風化により、新たな落石が発生している。下方に国道があることから、対策の必要がある。				行政改革課意見	H22.7梅雨前線豪雨災害により、山腹崩壊が発生し、土砂、転石が国道152号まで流出。今後の降雨等によって山腹の転石が再移動する恐れがあることから、重要性が認められる。				